

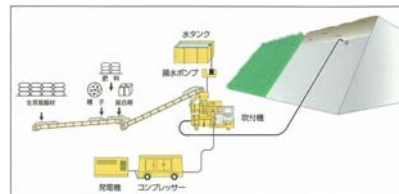
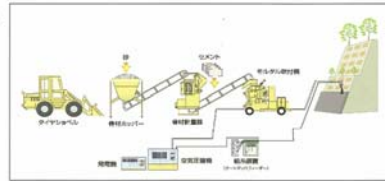
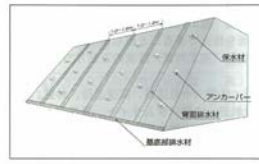
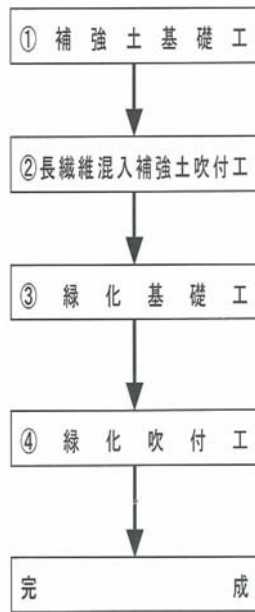
技術概要書（様式）

※別紙2

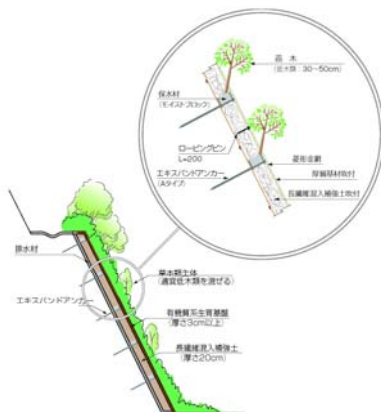
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----------|--|------|--------------|-------|-------|-----|-----|-------|------|---|-----|-------|-----|------|-------|------|---|----|-------|-----|-----|-------|------|---|
| 技術分類 | 安全・防災 維持管理 環境 コスト ICT 品質 （該当分類に○を付記） | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 技術名称 | ロービングウォール工法 | 担当部署 | 事務局 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| NETIS登録番号 | 旧QS-000021-VE, KT-180143-A | 担当者 | 上杉 吉史 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 社名等 | 長繊維緑化協会 九州支部 | 電話番号 | 092-651-4331 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 技術の概要 | <p>1. 技術開発の背景及び契機</p> <p>近年、建設工事などによる地形の改変によって出現する斜面・法面に対し、地球環境の保全や周辺景観との調和など、環境負荷低減に対する要求が高まっており、その対策として環境や景観に配慮した緑化工が求められている。</p> <p>このような社会の要求に答えるべく、土構造物の造成と緑化工を併用し、地形の改変を最小限に抑える。また、長繊維を基盤に混入することにより補強土としての効果を発揮し、造成した補強土表面に緑化工を施工することにより、CO2削減など環境保全対策にも貢献する『ロービングウォール工法』を開発した。</p> <p>2. 技術の内容</p> <p>ロービングウォール工法は、砂とセメントの混合物に、吹付ノズル先端にて長繊維をエアーの圧力により強制的に混入させたものを、斜面・法面に吹付造成する補強土構造物とその補強土表面を、植生基材吹付工などで緑化する工法の一体施工方法の総称である。</p> <p>当工法は、その造成断面形状および使用資材の組合せから、法面保護タイプ、擁壁タイプ、法面安定タイプの3種類に分類される。</p> <p>3. 技術の効果</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 長繊維混入補強土は斜面安定上、十分な強度を有している事。 2. 表面緑化工による植物の生育を健全に保つ事ができる事。 3. 長繊維混入補強土は、長繊維を長距離搬送でき、優れた施工性を有している事。 <p>以上の3点について、(財)砂防・地すべり技術センターにより、建設技術審査証明（第0303号）の認定を受け、全国的に採用も多く、砂防分野における『緑の斜面づくり』を積極的に推進している。</p> <p>4. 技術の適用範囲</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 道路・ダム・急傾斜地・ゴルフ場等の斜面、法面およびその崩壊跡地 2. 極強酸性地山の斜面・法面 3. EPS（発泡スチロール）軽量盛土の表面覆土 4. 既設モルタル・コンクリート吹付面 5. 既設法枠・アンカー受圧板に被覆 6. 既設擁壁（間知石積・ブロック積など）の被覆 <p>5. 活用実績</p> <table border="0"> <tr> <td>国の機関</td> <td>426 件</td> <td>（九州</td> <td>81件</td> <td>、九州以外</td> <td>345件</td> <td>）</td> </tr> <tr> <td>自治体</td> <td>943 件</td> <td>（九州</td> <td>197件</td> <td>、九州以外</td> <td>746件</td> <td>）</td> </tr> <tr> <td>民間</td> <td>179 件</td> <td>（九州</td> <td>45件</td> <td>、九州以外</td> <td>134件</td> <td>）</td> </tr> </table> | | | 国の機関 | 426 件 | （九州 | 81件 | 、九州以外 | 345件 | ） | 自治体 | 943 件 | （九州 | 197件 | 、九州以外 | 746件 | ） | 民間 | 179 件 | （九州 | 45件 | 、九州以外 | 134件 | ） |
| 国の機関 | 426 件 | （九州 | 81件 | 、九州以外 | 345件 | ） | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 自治体 | 943 件 | （九州 | 197件 | 、九州以外 | 746件 | ） | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 民間 | 179 件 | （九州 | 45件 | 、九州以外 | 134件 | ） | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

6. 写真・図・表

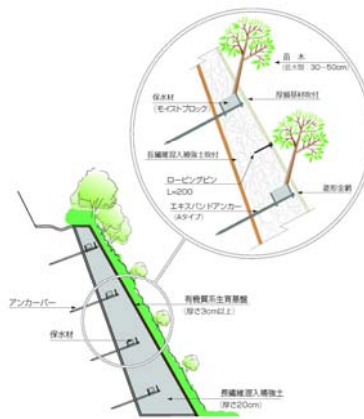
ローピングウォール工法 施工フロー



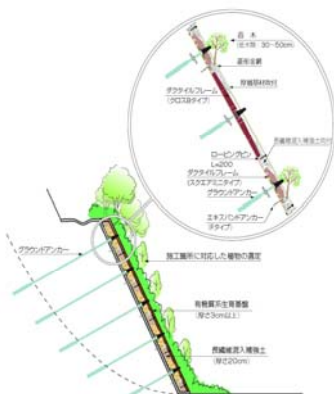
ローピングウォール工法 施工タイプ



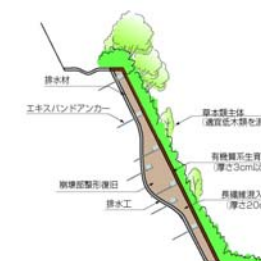
法面保護タイプ



擁壁タイプ



法面安定タイプ



擁壁タイプ(崩壊部復旧タイプ)